



松藤会グループ広報誌

TAKE FREE

ご自由に
お持ち帰りください

まほろば

「地域にいきる」を支えます

Vol. 66

2020 AUTUMN



特集 病院のこと知ってほしい

入江病院ってどんな病院？

できること、お伝えします。

入江病院ってどんな病院？

いりえ **NAVI**

「外来診療編」



どの年代の患者さんが多い？

どのような症状を診てもらえる？

どんな検査ができる？

■各世代のニーズに対応しています

当院を受診される患者様の中心は高齢者です。高齢社会が進む中で、英賀保地域やその周辺の地域でお住まいになる皆様が、自分らしく暮らせるように医療の提供を行っています。

高齢者は複数の疾患を抱えていることが多く、その症状も複合的です。医療の現場では専門化が進んでいますが、入江病院では、患者様のあらゆるニーズに対応するため、総合診療科をはじめ内科、外科、脳外科、整形外科など小規模ながら総合的な診療体制を整えています。

また、消化器内科や糖尿病内科などの専門外来では、それぞれの専門性に特化した治療や検査が行われており、中年層の患者様も多く来院されています。

■コモンディージーズを中心に診療します

日常で遭遇する頻度の高い疾患を総称してコモンディージーズと呼びます。簡単に言うと、よく見られる疾患のことです。例えば、せき、たん、のどの痛み、発熱、腹痛、下痢や吐き気、血尿、頭痛、めまいなどの急性症状から、発汗障害、浮腫、不眠、不安、倦怠感、便秘、さらに高血圧や糖尿病、脂質異常症（高脂血症）などの生活習慣病をはじめとする慢性疾患まで、幅広く診療します。

そして、これらの疾患に対して精密な検査ができるのが当院の特徴です。検査機能は左のページをご覧ください。さらに高度な検査や医療が必要な場合は近隣の基幹病院への紹介も行っていますので、まずはご相談ください。

■入江病院なら

1. 併診も「らくらく」

大きな基幹病院で2つの診療科を受診するとなると、広い院内を移動することも、長時間の待ち時間も大変ですがその点、入江病院はスムーズに受診して頂けます。

2. 即日検査ができる

入江病院では、内視鏡検査やMRI撮影なども症状・状態によっては、予約なしで即日検査・治療を行うことが可能です。また、インフルエンザ予防接種なども予約は不要ですので、ご自身のライフスタイルに合わせて受診して頂くことができます。

（検査を受けるためには事前にホームページなどで注意事項を確認して下さい）

3. 夜間・休日も安心

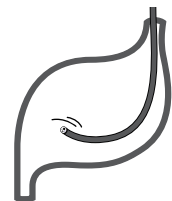
かかりつけの患者様については、休日・夜間などの診察時間外に体調を崩した場合でも積極的な受け入れを行っています。当院は二次救急医療機関として体制が整っており、さらにかかりつけの患者様の場合は、診療情報が共有できているためスムーズな受け入れ対応が可能です。



画像検査

レントゲン撮影の他、体の輪切り写真を撮影するCT、磁力と電磁波の力によって、体のあらゆる部分の断面像を撮ることができるMRIなど多くの機器を備えています。また、ネットワークによって、複数の専門医による高度な診断も行っており、適切な治療に結び付けることができます。

※ CTの更新に関するお知らせが5ページ目にあります



内視鏡検査

上部(胃カメラ)・下部(大腸カメラ)内視鏡検査を実施しています。当院で導入しているNBI (Narrow-Band-Imaging) を搭載した内視鏡システムは通常観察では発見が困難な病変を見つけることができ、早期治療が可能となります。また、「苦痛の少ない検査」を受けていただけるよう鎮静剤の使用など様々な方法を取り入れています。



生理検査

心電図・超音波など患者様の身体を直接調べる検査を生理検査と言います。心電図検査は不整脈や狭心症、心筋梗塞などの心臓病の診断が可能です。超音波検査では、お腹の臓器、心臓、血管などの状態を身体に負担を与えずに観察し異常を見つけることができます。例えば、脂肪肝や胆石、腎結石、がん、心筋梗塞や血管の閉塞などがわかります。



検体検査

血液や尿のように、患者様の体から取り出した検体について、そこに含まれる成分や細胞の形や数などを調べる検査を検体検査と言います。患者様に少しでも速く、正確に検査結果をお知らせすることを基本に日々検査業務に努めています。

自宅で
気軽に
出来る



コロナに負けるな!

Vol.02

運動不足を解消しよう

※運動前には必ず、準備体操を行いましょう

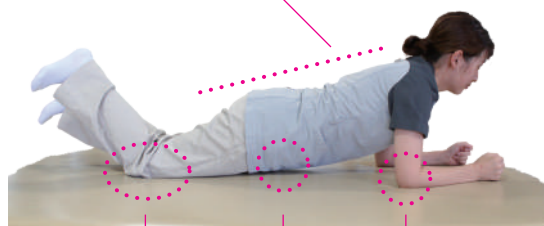
01
exercise

腹筋や腰痛改善に効く!!

腹筋・上半身のエクササイズ

1. 基本姿勢

背中から腰を
板のように真っすぐ



まずは、基本姿勢で
30秒キープに挑戦しよう

肩の真下に
両肘をつきます

お腹は床に
つけない

膝をつき
足を軽くあげる



2. 右手をついて、右肘を伸ばし
上半身を起こしていきます



3. 左手もついて、左肘を伸ばし
上半身を完全に伸ばします



4. 右肘⇒左肘の順番に床につき
スタートの状態に戻ります

02
exercise

足腰強化!代謝UPで痩せやすい体に!

正しいスクワットの方法

20回3セットを目標に

お尻は突き出す

両足は肩幅より
少し広く

かかとに重心が
乗るように



視線は前に

手は前に

膝がつま先より
前に出ない

1. 息を吸いながら、ゆっくりと
膝を曲げていく

2. 息を吐きながら、素早く膝を
伸ばして立ち上がる



悪い例

悪い姿勢は効果が出にくい
ばかりか脊柱や膝、腰への負
担が大きく危険です



私たち
介護福祉士が
お伝えします



ご自宅で介護をする人必見

正しい介助でラクに 車への乗り移りのコツ

01
STEP



介助は後ろ側から

介助者が前側へ入ると移動するスペースが狭くなります。また後
方への転倒も防ぐことができます。

後部座席に乗り込む場合は、前の座席や手すりなど持てる所を持
ち、立位を安定させます。

02
STEP



乗車はお尻から

座席にお尻が少しでも乗せることができるように
身体の向きを変えます。



少しでもお尻が
乗ればOK!

03
STEP



足は最後!手も離さずに!

お尻が座面についたら、奥側の足を乗せて少しずつお尻をずらして
もう片方の足も上げます。

手は最後までしっかりと前を持っている方が身体が安定します。

Ex
STEP



麻痺などがある場合は?

麻痺などがあり、足が上がらない場合も順番は同じです。
お尻が少し乗ったところで、背中を片手で支えながら、
もう片方の手で足を上げて乗せていきます。

※難しければ片足ずつでも大丈夫です!



正しい方法で介助を行うと介助を行う人の身体的・精神的な負担
軽減につながります。そして何より、介助を受ける人へ安全な介
助を提供することができます。
私たちはご家庭で介護を行う人を応援しています。

NEWS
1

CT装置

新しくなりました

入江病院ではCT装置の更新を行いました。CT検査とは、X線を利用して頭部から四肢までの全身の断面を撮影する検査です。特に、『肺などの胸部、肝臓、すい臓などの腹部の病変』『四肢の骨折』に關しての描出能は優れています。

今回、新たに導入されたのは80列のマルチスライスCTは従来の装置に比べると高速撮影が可能で、患者様の息止め時間も短くなり、X線による被ばくも大幅に低減できます。また、撮影時に通過するガントリ（架台）と呼ばれる大きな輪の部分も広くなったことで検査時の圧迫感も少なくなりました。

画像はAI技術を用いて、高精細なデータ収集が行われ、より高画質に作成することができます。

また、今までは金属で見えにくかった部分も鮮明に見えることができます。この他にも最新の技術を数多く搭載していますので、患者さんにはよりいっそう安心して質の高い検査を提供できるものと考えています。



CANON製
Aquilion Lightning / Helios i Edition

NEWS
2

オンライン面会

はじめました



現在、入江病院・老健ゆめさきでは、新型コロナウイルス感染症予防のため、面会制限を実施しています。患者様、入所者様、ご家族様にはご理解を賜りありがとうございます。

入院生活（特に回復期病棟や療養病棟）や施設入所は病状・状態が安定するまで、ある程度の期間を要します。面会制限は私たち職員も患者様・入所者様のことを想うと辛い思いをしており、何か良い方法はないかと模索をしておりました。

そこで、新しい生活様式の代表例とも言えるオンラインを活用し面会を行うこととしました。

実際にご利用になられたケースでは「リハビリ頑張っているか?」「髪切ってもらたんやな」と久しぶりの面会に笑みがこぼれていました。

ご利用方法については
窓口にてご確認ください



感染症対策にご協力お願いいたします

現在、入江病院・老健ゆめさき・その他各事業所では新型コロナウイルスの感染症対策を実施しています。来院・来館時はご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。
なお、今後はインフルエンザの流行も予想されます。ご自宅におかれましても感染症対策を心掛けてください。



マスク着用

来院・来館の際は
必ずマスクの着用をお願いします



アルコール消毒

来院・来館の際はアルコール消毒液で
手指消毒を行って下さい



検温の実施

検温を実施しています
発熱がある場合はスタッフの指示に従ってください



Interview

『私たちが育った夢前川』

今号の表紙を飾っていただいたのは、NPO法人夢前川を美しく会の皆様です。同会は毎月第2土曜日の早朝に夢前川とその周辺の河川敷の清掃活動、花壇の植栽などを行っているボランティア団体です。黒岩理事長をはじめ会員の皆様に、活動に対する想いを伺いましたのでご紹介します。

私たちが子どもの頃は夢前川で泳いでいました。透明に澄んだ水はとても冷たく、緑豊かな河川敷にはかんびょうが干されており、とても美しい風景でした。そんな夢前川を『未来の子どもたちのために残してあげたい』と、15年程前にこの会が発足し、同志は今では40名近くになりました。

今年度は全国一斉の水質調査にも初めて参加しました。現役時代は様々な職業に就いていた人の集まりなので、その技術が今でも生かされています。

今後夢前川を訪れる人が快適に感じてもらえるように活動を続けていきたいと思っています。



地域のつながりによって、私たちの生活が支えられていることに改めて気付かされました。

急性期医療から回復期リハビリ、施設介護、そして在宅医療まで。

「安心と満足」の医療・介護で地域を支えます。



社会医療法人
松藤会

「地域に生きる」を支えます

表紙のおはなし

当法人では「**地域に生きる**」を支えますを合言葉に地域医療・福祉に取り組んでいます。
そして、広報誌まほろばでも地域の皆さまとのコミュニケーション、繋がりを大切にしたいと思っています。
中面にインタビュー記事がありますので、どうぞご覧ください。
今号の表紙：NPO法人 夢前川を美しくする会

入江病院

〒672-8092 姫路市飾磨区英賀春日町2丁目25番地
TEL.079-239-3121（代）
併設事業所：短時間型通所リハビリテーション
訪問看護ステーション

介護老人保健施設 ゆめさき

〒671-1103 姫路市広畑区西夢前台6丁目56-1
TEL.079-237-8735（代）
併設事業所：居宅介護支援事業所

サービス付き高齢者向け住宅 リリーフあがほ

〒672-8092 姫路市飾磨区春日町2丁目11番地
TEL.079-238-5855

